

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/5

五 部首

/4

六 対義語

/5

七 書き取り

/14

合計

/49

合格のめやす

35問(7割)

一

— 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① うみで貝をひろった。

② 新しい住居をさがす。

③ つくえの下にねこがいる。

④ 高い山にのぼる。

⑤ 自てん車にのるれんしゅうをする。

⑥ えきの売店で水をかう。

⑦ 大きな音で目を覚ます。

⑧ くつのひもを結ぶ。

⑨ 服が破れる。

⑩ あの店は評判がよい。

⑪ テストの前は不安になる。

⑫ このくつは足にぴったり合う。

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 非

画

② 黒

画

③ 酒

画

④ 計

画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① みんなのしあわせをねがう。

② 前に一歩すすむ。

③ いけんをのべる。

④ あめをななつもらった。

⑤ 朝、校ていにみんながあつまる。

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア～エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「ゝを」「ゝに」にあたるもの(れい 読書)

① 新築

--

② 消灯

--

③ 救助

--

④ 利害

--

⑤ 最大

--

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)

休

やす
む

糸

(いとへん)

①



食

②



く

才

(てへん)

③



術

④



く

六

反対の意味のことを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「ゆしゅつ げんぜい しゅかん ふくすう
へんどう」

①

増税 ⇄



②

固定 ⇄



③

客観 ⇄



④

単数 ⇄



⑤

輸入 ⇄



七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① くまもとけんには、火山がある。

② げんざいの時こくを知る。

③ 先生にはなたばをわたす。

④ 太陽がてる。

⑤ ふくかいちようにえらばれた。

⑥ 生きもののいのちを大切にする。

⑦ しんゆうといっしょにかえる。

⑧ 体重をはかる。

⑨ よわい雨がしとしとふる。

⑩ きのこにはどくがあるものもある。

⑪ はこのなかみをたしかめた。

⑫ ねっしんにべんきょうする。

⑬ ちずを見てみちをさがす。

⑭ 木の上でとりがないている。

